

## 日本歯科医学会専門分科会承認基準

1. 日本歯科医学会（以下「学会」という。）規程第 24 条第 2 項に基づき、この基準を定める。

（資格承認基準）

2. 学会の専門分科会は、次の諸点が十分に整備された専門学会でなければならない。

- (1) 歯科医学の発展に寄与する独自の研究分野、複数の領域にまたがる複合的な研究分野および社会的要請の強い研究分野などを含む、代表的な専門学会であること。
- (2) 広く全国組織の会員構成（500名以上）を持ち、明確な会員名簿を有すること。  
なお、歯科医師の会員は日本歯科医師会会員であることが望ましい。
- (3) 歯科医師もしくは歯科医学研究者が会員構成の主体となっていること。
- (4) 議決機関と執行機関が分離されており、役員を選出が会則の上で規定されている等、組織が明確であること。
- (5) 毎年 1 回以上学術大会を開催し、その専門領域の研究発表が行われていること。
- (6) 雑誌（機関誌）を年 1 回以上、定期に刊行していること。また、機関誌は次の要件を満たしていること。なお、本項で規定する雑誌（機関誌）の取り扱いは別に定める。
  - ① 原著論文等が、原則として年 20 編以上掲載されていること。
  - ② 編集のための委員会が会則に規定されており、かつ明確な投稿規定を有すること。また、原則として査読体制があること。
- (7) 運営が主として会員の会費で行われていること。また、その経理が明らかであること。
- (8) 歯科医学研究の向上発展を図るための活動が、原則として 5 年以上行われていること。

（加入申請ならびに公示の時期、方法）

3. 専門分科会への加入申請は次のとおりとする。

- (1) 加入申請の時期  
専門分科会への加入申請は 2 年ごととする。
- (2) 公示の時期  
学会役員任期の初年度の 8 月 1 日に公示する。
- (3) 公示の方法  
公示は、専門分科会加入申請に関わる事項を学会公示板に掲示する。
- (4) 受付の期間  
公示の日から同年 9 月 30 日までとする。
- (5) 必要書類  
加入申請する専門学会（以下「申請学会」という。）は、所定の加入申請書および

関係書類を提出する。

(加入申請学会の審査)

4. 学会会長は、申請学会から加入申請を受けたときは、学会常任理事会の議を経て専門分科会資格審査委員会（以下「資格審査委員会」という。）に加入の可否を諮問する。
5. 資格審査委員会は、学会規程およびこの基準に規定する条件に照らすとともに、当該申請学会に特に関連深い専門分科会の意見を聴取する等必要な情報を収集して審議を行い、原則として加入申請の行われた年の翌年3月末日までにその可否を学会会長宛答申する。

(加入の可否)

6. 学会会長は、資格審査委員会から加入を否とする答申を受理したときは、学会理事会の議を経て当該申請学会にその旨通知する。
7. 学会会長は、加入を可とする答申を受理したときは、学会理事会の議を経て当該申請学会の加入に関わる議案を加入申請の行われた年の翌々年2月に開催する評議員会に提出する。
8. 評議員会は、当該申請学会の加入の可否について、学会規程第16条第3項の規定により、議決する。

(加入の時期)

9. 評議員会において加入を承認された申請学会の学会専門分科会への加入は、評議員会の議決の年の4月1日とする。

(専門分科会の資格喪失)

10. 専門分科会の資格条件に欠格が生じた場合の取扱いは、次のとおりとする。
  - (1) 学会会長は、専門分科会が学会規程およびこの基準に規定する条件を満たさなくなったときは、資格審査委員会に諮問の上、学会理事会の議を経て、当該専門分科会に条件整備を勧告するものとする。
  - (2) 学会会長は、勧告を行った日から3年を経て当該専門分科会の条件整備が行われていなかった場合には、資格審査委員会に諮問の上、学会理事会の議を経て、評議員会において学会規程第16条第3項により、当該専門分科会の資格を取り消すことができる。
11. この基準の改廃は、学会理事会の議を経て、評議員会の議決を要する。

附 則

1. この基準は平成2年4月1日から施行する。
2. 日本歯科医学会専門分科会加入審査基準（昭和49年4月1日制定）は平成2年3月31日をもって廃止する。
3. この基準施行以前に承認されている学会専門分科会は、この基準により承認されたものとみなす。

附 則

1. この基準は平成9年8月1日から施行する。
2. 日本歯科医学会専門分科会資格ガイドライン（平成2年4月1日施行）は平成9年7月31日をもって廃止する。
3. この基準施行以前に承認されている学会専門分科会は、この基準により承認されたものとみなす。

附 則

この基準は平成20年4月1日から施行する。

附 則

この基準は平成21年4月1日から施行する。

附 則

この基準は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する第106条第1項に定める公益法人の登記の日から施行する。

附 則

この基準は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この基準は、平成27年4月1日から施行する。

(参考)

## 日本歯科医学会専門分科会加入の手順

- 加入申請審査は、評議員会の特別委員会の取り扱いとせず、学会理事会の諮問機関である専門分科会資格審査委員会（以下「資格審査委員会」という）の取り扱いとし、この委員会の答申を受けて学会会長は学会理事会の議を経て可否を判断し、可とする場合は評議員会に議案を提出する。
- 加入申請にかかわる公示、申請受付期間、審査、関連学会からの意見聴取等の手順は次のとおりとする。
  - （公示の時期）  
本学会役員任期の初年度の8月1日
  - （加入申請受付期間）  
公示の日から同年9月30日
  - （資格審査委員会へ諮問、審議および答申）  
加入申請のあった年の11月上旬から翌年3月末日
  - （学会常任理事会の方針決定）  
加入申請のあった年の翌年の7月中旬
  - （学会理事会の方針決定）  
加入申請のあった年の翌々年の1月上旬
  - （評議員会で加入の可否を決定、学会規程の一部改正案議決）  
加入申請のあった年の翌々年の2月下旬
  - （日歯理事会で学会規程の一部改正案議決）  
加入申請のあった年の翌々年の3月
  - （新専門分科会の加入）  
加入申請のあった年の翌々年の4月1日

(様式第1号)

平成 年 月 日

日本歯科医学会  
会長

殿

学会名 \_\_\_\_\_ ㊦

住 所 〒 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_ ㊦

日本歯科医学会専門分科会加入申請について

今般、日本歯科医学会専門分科会に加入したいので、別添加入申請書を提出します。

(様式第2号)

日本歯科医学会専門分科会  
加入申請書

学 会 名 \_\_\_\_\_

学会事務所 〒 \_\_\_\_\_  
所 在 地 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

代 表 者 \_\_\_\_\_  
(役職名・氏名)

代表者の所属機関 \_\_\_\_\_  
(大学等) 名・役職名

代表者連絡先 〒 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

1. 学会の沿革 [1,000 字程度]

2. 専門分科会として加入するための独自性（専門性）と必要性、関連する既加入専門分科会の名称（加入申請理由）  
[1,000 字程度]



### 3. 会員構成

(1) 会員（個人）総数 \_\_\_\_\_ 名

(2) 会員構成

・ 歯 科 医 師 _____ 名	・ 歯科衛生士 _____ 名
・ 医 師 _____ 名	・ 歯科技工士 _____ 名
・ 薬 剤 師 _____ 名	・ そ の 他 _____ 名
・ 歯科医学研究者 _____ 名	

(3) 会員（個人）総数に占める歯科医師の割合（%） \_\_\_\_\_ %

(4) 上記歯科医師のうち日本歯科医師会会員の数 \_\_\_\_\_ 名

(5) 会員資格

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

### 4. 組 織

(1) 執行機関

役員任期（ \_\_\_\_\_ 年）

・ 会 長（理事長）	_____ 名
・ 副会長（副理事長）	_____ 名
・ 理 事（常任理事含）	_____ 名
・ 監 事	_____ 名
理事会等の開催数	年間 _____ 回

(2) 議決機関

名称（例：評議員会・総会） \_\_\_\_\_

構成（例：評議員数） \_\_\_\_\_ 名

会議開催数 年間 \_\_\_\_\_ 回

5. 学術集会

(1) 学術大会、総会

① [名称] \_\_\_\_\_

○開催年（期間）

平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 ～ 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

○会 場 \_\_\_\_\_

○参加者数 \_\_\_\_\_名      ○一般口演・ポスター \_\_\_\_\_題

○特別講演 \_\_\_\_\_題

○シンポジウム \_\_\_\_\_題

○教育講演 \_\_\_\_\_題

○その他 \_\_\_\_\_題

② [名称] \_\_\_\_\_

○開催年（期間）

平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 ～ 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

○会 場 \_\_\_\_\_

○参加者数 \_\_\_\_\_名      ○一般口演・ポスター \_\_\_\_\_題

○特別講演 \_\_\_\_\_題

○シンポジウム \_\_\_\_\_題

○教育講演 \_\_\_\_\_題

○その他 \_\_\_\_\_題

③ [名称] \_\_\_\_\_

○開催年（期間）

平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 ～ 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

○会 場 \_\_\_\_\_

○参加者数 \_\_\_\_\_名      ○一般口演・ポスター \_\_\_\_\_題

○特別講演 \_\_\_\_\_題

○シンポジウム \_\_\_\_\_題

○教育講演 \_\_\_\_\_題

○その他 \_\_\_\_\_題

④ [名称] \_\_\_\_\_

○開催年 (期間)

平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 ~ 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

○会 場 \_\_\_\_\_

○参加者数 \_\_\_\_\_名      ○一般口演・ポスター \_\_\_\_\_題

○特別講演 \_\_\_\_\_題

○シンポジウム \_\_\_\_\_題

○教育講演 \_\_\_\_\_題

○その他 \_\_\_\_\_題

⑤ [名称] \_\_\_\_\_

○開催年 (期間)

平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 ~ 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

○会 場 \_\_\_\_\_

○参加者数 \_\_\_\_\_名      ○一般口演・ポスター \_\_\_\_\_題

○特別講演 \_\_\_\_\_題

○シンポジウム \_\_\_\_\_題

○教育講演 \_\_\_\_\_題

○その他 \_\_\_\_\_題

(2) その他の定期的学術集会 (地方会を含む)

[名称] \_\_\_\_\_

○開催年 (期間)

平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 ~ 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

○会 場 \_\_\_\_\_

○参加者数 \_\_\_\_\_名      ○一般口演・ポスター \_\_\_\_\_題

○特別講演 \_\_\_\_\_題

○シンポジウム \_\_\_\_\_題

○教育講演 \_\_\_\_\_題

○その他 \_\_\_\_\_題

[名称] \_\_\_\_\_

○開催年（期間）

平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 ～ 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

○会 場 \_\_\_\_\_

○参加者数 \_\_\_\_\_ 名      ○一般口演・ポスター \_\_\_\_\_ 題

○特別講演 \_\_\_\_\_ 題

○シンポジウム \_\_\_\_\_ 題

○教育講演 \_\_\_\_\_ 題

○その他 \_\_\_\_\_ 題

[名称] \_\_\_\_\_

○開催年（期間）

平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 ～ 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

○会 場 \_\_\_\_\_

○参加者数 \_\_\_\_\_ 名      ○一般口演・ポスター \_\_\_\_\_ 題

○特別講演 \_\_\_\_\_ 題

○シンポジウム \_\_\_\_\_ 題

○教育講演 \_\_\_\_\_ 題

○その他 \_\_\_\_\_ 題

[名称] \_\_\_\_\_

○開催年（期間）

平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 ～ 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

○会 場 \_\_\_\_\_

○参加者数 \_\_\_\_\_ 名      ○一般口演・ポスター \_\_\_\_\_ 題

○特別講演 \_\_\_\_\_ 題

○シンポジウム \_\_\_\_\_ 題

○教育講演 \_\_\_\_\_ 題

○その他 \_\_\_\_\_ 題

[名称] \_\_\_\_\_

○開催年（期間）

平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 ～ 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

○会 場 \_\_\_\_\_

○参加者数 \_\_\_\_\_ 名      ○一般口演・ポスター \_\_\_\_\_ 題

○特別講演 \_\_\_\_\_ 題

○シンポジウム \_\_\_\_\_ 題

○教育講演 \_\_\_\_\_ 題

○その他 \_\_\_\_\_ 題

## 6. 国際交流

(1) 国際学会の開催経験 (○印) 有 無

最近の主催国際学会

○名 称 \_\_\_\_\_

○会 期 \_\_\_\_\_

○会 場 \_\_\_\_\_

○参加者数 (国内 名) (外国 名)

○参加国名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(2) 国際学会との関連 (支部等になっている場合)

○国際学会名 \_\_\_\_\_

○参加国名 \_\_\_\_\_

○会 員 数 \_\_\_\_\_

(3) 関連のある国際学会名称

○ \_\_\_\_\_

○ \_\_\_\_\_

7. 機関誌の発行

(1) 和文誌

○誌名 \_\_\_\_\_

○最近5年間の発行回数、発行部数と総頁数、原著論文等の数、論文著者人数と所属

平成 年 発行回数=\_\_\_\_\_回発行 総頁数=\_\_\_\_\_頁  
発行部数=\_\_\_\_\_部 原著論文等の数=\_\_\_\_\_編  
論文著者人数=\_\_\_\_\_名  
論文著者の所属=\_\_\_\_\_

平成 年 発行回数=\_\_\_\_\_回発行 総頁数=\_\_\_\_\_頁  
発行部数=\_\_\_\_\_部 原著論文等の数=\_\_\_\_\_編  
論文著者人数=\_\_\_\_\_名  
論文著者の所属=\_\_\_\_\_

平成 年 発行回数=\_\_\_\_\_回発行 総頁数=\_\_\_\_\_頁  
発行部数=\_\_\_\_\_部 原著論文等の数=\_\_\_\_\_編  
論文著者人数=\_\_\_\_\_名  
論文著者の所属=\_\_\_\_\_

平成 年 発行回数=\_\_\_\_\_回発行 総頁数=\_\_\_\_\_頁  
発行部数=\_\_\_\_\_部 原著論文等の数=\_\_\_\_\_編  
論文著者人数=\_\_\_\_\_名  
論文著者の所属=\_\_\_\_\_

平成 年 発行回数=\_\_\_\_\_回発行 総頁数=\_\_\_\_\_頁  
発行部数=\_\_\_\_\_部 原著論文等の数=\_\_\_\_\_編  
論文著者人数=\_\_\_\_\_名  
論文著者の所属=\_\_\_\_\_

\*原著論文等の数は原著論文またはこれに準ずる論文を含む

○編集委員会委員数 ( \_\_\_\_\_ 名)

○編集委員会が会則に規定されている (○印) 有 無

○査読制度の有無 (○印) 有 無

○査読者数 (会員 \_\_\_\_\_ 名) (会員外 \_\_\_\_\_ 名)

○投稿規定の有無 (○印) 有 無

○英文抄録掲載の有無 (○印) 有 無

○配布先 (国内 \_\_\_\_\_ 部) (国外 \_\_\_\_\_ 部)

(2) 英文誌

○誌名 \_\_\_\_\_

○最近5年間の発行回数、発行部数と総頁数、原著論文等の数、論文著者人数と所属

年 発行回数=\_\_\_\_\_回発行 総頁数=\_\_\_\_\_頁  
発行部数=\_\_\_\_\_部 原著論文等の数=\_\_\_\_\_編  
論文著者人数=\_\_\_\_\_名  
論文著者の所属=\_\_\_\_\_

年 発行回数=\_\_\_\_\_回発行 総頁数=\_\_\_\_\_頁  
発行部数=\_\_\_\_\_部 原著論文等の数=\_\_\_\_\_編  
論文著者人数=\_\_\_\_\_名  
論文著者の所属=\_\_\_\_\_

年 発行回数=\_\_\_\_\_回発行 総頁数=\_\_\_\_\_頁  
発行部数=\_\_\_\_\_部 原著論文等の数=\_\_\_\_\_編  
論文著者人数=\_\_\_\_\_名  
論文著者の所属=\_\_\_\_\_

年 発行回数=\_\_\_\_\_回発行 総頁数=\_\_\_\_\_頁  
発行部数=\_\_\_\_\_部 原著論文等の数=\_\_\_\_\_編  
論文著者人数=\_\_\_\_\_名  
論文著者の所属=\_\_\_\_\_

年 発行回数=\_\_\_\_\_回発行 総頁数=\_\_\_\_\_頁  
発行部数=\_\_\_\_\_部 原著論文等の数=\_\_\_\_\_編  
論文著者人数=\_\_\_\_\_名  
論文著者の所属=\_\_\_\_\_

\*原著論文等の数は原著論文またはこれに準ずる論文を含む

○編集委員会委員数 ( \_\_\_\_\_ 名)

○編集委員会が会則に規定されている (○印) 有 無

○査読制度の有無 (○印) 有 無

○査読者数 (会員 \_\_\_\_\_ 名) (会員外 \_\_\_\_\_ 名)

○投稿規定の有無 (○印) 有 無

○配布先 (国内 \_\_\_\_\_ 部) (国外 \_\_\_\_\_ 部)

8. 経 理

(1) 最近5年間の会計状況 (決算)

- ① (平成 年度) 収入\_\_\_\_\_円  
(内会費収入 \_\_\_\_\_円)  
支出\_\_\_\_\_円  
年会費\_\_\_\_\_円  
会費納入率\_\_\_\_\_%
- ② (平成 年度) 収入\_\_\_\_\_円  
(内会費収入 \_\_\_\_\_円)  
支出\_\_\_\_\_円  
年会費\_\_\_\_\_円  
会費納入率\_\_\_\_\_%
- ③ (平成 年度) 収入\_\_\_\_\_円  
(内会費収入 \_\_\_\_\_円)  
支出\_\_\_\_\_円  
年会費\_\_\_\_\_円  
会費納入率\_\_\_\_\_%
- ④ (平成 年度) 収入\_\_\_\_\_円  
(内会費収入 \_\_\_\_\_円)  
支出\_\_\_\_\_円  
年会費\_\_\_\_\_円  
会費納入率\_\_\_\_\_%
- ⑤ (平成 年度) 収入\_\_\_\_\_円  
(内会費収入 \_\_\_\_\_円)  
支出\_\_\_\_\_円  
年会費\_\_\_\_\_円  
会費納入率\_\_\_\_\_%



(2) 最近5年間の認定医並びに専門医制度の運用に伴う会計状況（決算）

①（平成 年度）収入\_\_\_\_\_円

支出\_\_\_\_\_円

②（平成 年度）収入\_\_\_\_\_円

支出\_\_\_\_\_円

③（平成 年度）収入\_\_\_\_\_円

支出\_\_\_\_\_円

④（平成 年度）収入\_\_\_\_\_円

支出\_\_\_\_\_円

⑤（平成 年度）収入\_\_\_\_\_円

支出\_\_\_\_\_円

9. その他参考事項

- ・認定医並びに専門医制度の運用について
- ・過去に加入申請したことがある場合、本学会が要望した改善点等に対する取り組み状況あるいは解決した実態について
- ・その他参考となる事項

# 日本歯科医学会専門分科会加入 申請書の記入等に係わる留意点

日本歯科医学会事務局に用意されている加入申請書（A 4判）に必要事項を簡明に記入してください。

## 1. 学会の沿革

○下記の事項について記入してください。

- ・学会設立に至る経緯、前身（研究会等）の名称とその期間
- ・学会設立の趣旨
- ・学会設立以降の主な活動

## 2. 専門分科会として加入するための独自性（専門性）と必要性、関連する既加入専門分科会の名称（加入申請理由）

○下記の事項について記入してください。

- ・関連する既加入専門分科会の名称
- ・研究分野が類似している既加入専門分科会との相違点
- ・専門分科会へ加入する積極的必要性

## 3. 会員構成

(1) 会員数については、最新の個人会員（一般会員、名誉会員等）の数を記入してください。団体会員、賛助会員等は含みません。

(2) 会員構成の『歯科医学研究者』とは、歯科医師ではないが、歯科大学・大学歯学部や各種の歯科関係研究機関に所属している会員を指します。また、『その他』があったら記入してください。

\*会員名簿を添付してください。（会員名簿には、氏名、住所、電話番号、職種、所属機関等を記載してください。）

## 4. 組 織

### (1) 執行機関

○現在の執行機関について記入してください。

\*現在の会則を添付してください。

\*現在の役員名簿を添付してください。（役員名簿には、役職、氏名、住所、電話番号、職種、所属機関等を記載してください。）

## 5. 学術集会

○最近5年間に開催した学術大会・総会等の実績を記入してください。

\*最近5年間に開催した学術大会・総会等のプログラム、事前抄録集等を添付してください。

## 6. 国際交流

○最近5年間の実績について記入してください。

(1) 貴学会で主催した国際学会について記入してください。

(2) 貴学会が国際学会の支部組織（例：国際〇〇学会日本部会）となっている場合は、その国際学会の名称、参加国数、会員数を記入してください。

(3) 研究者の相互交流等貴学会と関連のある国際学会の名称を記入してください。

## 7. 機関誌の発行

○最近5年間に発行した機関誌（和・英）の実績を記入してください。

(1) 『原著論文等の数』は、「日本歯科医学会専門分科会承認基準ならびに日本歯科医学会認定分科会登録基準における原著論文等の定義について（第5回理事会付議・決定、平成29年1月25日）」の規定に基づき、合計数を記入してください。

\*最近5年間に発行した機関誌（和・英）を添付してください。また、原著論文等の論文目録（エクセルファイル）を作成してください。論文目録は、年（1月～12月）毎にまとめ、左から第1コラムに論文の種類（原著論文、総説論文、教育論文、臨床研究論文）、第2コラムに論文タイトル、第3コラムに筆頭著者名、第4コラムに筆頭著者の所属、第5コラムに著者数を記載してください。

\*編集委員会名簿を添付してください。

\*投稿規定を添付してください。

\*機関誌における論文の種類判断基準を添付してください。投稿規程に記載がある場合は別添不要です。

(2) 「専門分科会への加入を申請する専門学会に係る雑誌（機関誌）掲載論文の審査上の取り扱いについて」（第5回理事会付議・決定、平成29年1月25日）の規定に基づき、貴学会以外の学会等が発行元である雑誌の原著論文等を申請される場合は、論文目録（エクセルファイル）を作成してください。論文目録は、年（1月～12月）毎にまとめ、左から第1コラムに雑誌名（巻、号、ページ、年）、第2コラムに論文タイトル、第3コラムに著者名（全員、会員には下線）、第4コラムに著者の所属（英文表記）、第5コラムに学会活動と特に関連する点を記載してください。また、当該論文の別刷りあるいは論文コピー各1部に、貴学会員である著者名に下線等の印を記して、提出してください。

## 8. 経 理

○最近5年間の会計状況（決算）を記入してください。

\*認定医並びに専門医制度の運用に伴う会計状況は、制度がない場合は記入不要です。

○会費収入について、過年度会費収入があれば、合計を記入してください。

\*予算書、決算書を各々添付してください。

## 9. その他参考事項

○認定医並びに専門医制度の運用がある場合、同制度について記入してください。

\*認定基準や更新に関する規程を添付してください。

○過去に加入申請したことがある場合、本学会が要望した改善点等に対する取り組み状況  
あるいは解決した実態について記入し、必要に応じて関係資料を添付してください。